

市長が市民の生の声をお聴きしました

いろんな声があるんだね



「人口減少」

問 人口減少問題は若い人が結婚しないと解決しない。市はどういった方策を考えているのか。

答 これまでは農業委員会が農業後継者を対象に婚活事業を実施していたが、今後はすべての人を対象にした婚活事業の検討をしています。

「鳥鉄跡地問題」

問 鳥鉄跡地問題について市長はどう考えているのか。

答 鳥鉄跡地については、鳥鉄から有家の駅舎と加津佐の駅舎

「野田浜の活用」

問 野田浜の雲仙ロープウェイの敷地を市が買うという話の進捗状況を教えてほしい。雲仙ロープウェイ問題が解決したら護岸工事も進むのか。

答 野田浜の松林の中に雲仙ロープウェイの所有地があり、市で買いたいと考えています。護岸工事は市の所有地になれば進んでいくと思います。

「不祥事」

問 前市長時代の入札の事件を執行部は防げなかったのか。

答 指名審査委員会で業者を選定して、市長の決裁後、担当課に戻ってくる仕組みで、結果は管財契約課だけが把握しており、変更部分について委員は知りませんでした。指名審査委員会では市長の差し替えを想定しておらず、指名委員会としては防ぐことができませんでした。今後は入札制度の改革に取り組んでまいります。

「住み続けたいまち」「住んでみたいまち」へをテーマに、10月28日から市政懇談会を開催しました。

2カ町を1地区とし、4地区で4日間開催。延べ144人の参加があり、市政への提言、意見や要望などの懇談を行いました。内容については、皆さんの関心が高かった質問を抜粋してお知らせします。

などを除いた線路を無償提供したいという話が出ています。この件については私の就任前から役所内でアイデアを出し、検討しています。私は100年前に地域のみなさんが協力して引いた線路の跡が、あのような状況ではないかと思っています。ただただのものはいらないで、市のために有効に活用していくべきだと考えています。

「防災」

問 聴覚障害者は台風時、テレビで災害情報を得るだけで他からは情報が入らない。聴覚障害者に市の防災情報をどのようにして伝えているのか。

答 聴覚障害者には台風や災害時に防災無線が聞こえないため、総務課から避難勧告、避難指示などが発表されたとき、聴覚障害者へFAXを送付しています。登録いただければ市役所からF

「交通」

問 加津佐、口之津町にとって道路の問題は重要で一定量の雨が降れば通行止めになる事態はあたりまえの市の姿ではない。雨が降れば迂回して、迂回路も渋滞になる。今まで以上に実現する方向で国や県に働きかけていただきたい。

答 昭和58年の死亡事故以来、これまで30数年、事業費百数十億円かけて取り組んでいます。県も一生懸命やっているが、用地が未解決の部分もあり、十数カ所ののり面が未整備の状態です。県からは、安全策を考えて用地の解決に全力を尽くし、雨量のデータを取りながら検討をしていくという回答をいただいています。今後も地元の声を要望していきたいです。



A Xが届きますので、登録をお願いします。また、個別受信機の設置については本市に適切な機種選定の検討を進めています。導入時には聴覚障害者の方にも対応できる(文字伝達)機種を選定する予定です。



「イノシシ対策」

問 捕ったイノシシは解体して焼却場で処分するのが一般的だが、イノシシは大変おいしい食材です。公的な殺場を作って、売り込みを図って地域で食べる文化をつくってはどうか。

答 まだ確かな情報ではないが、

「学校統廃合」

問 有家庭小学校統廃合問題について、統合後の校舎の場所が現在の場所となれば土地が狭いと思う。学校の前には旧家やさら地があるので、早めに対応ができないか。

答 統廃合については準備をしているところで、有家庭地区は平成28年度に整備する計画です。私たちも用地不足は実感しており、議会や財政と相談しながら進めないといけないと思っています。スクールバスの駐車場の確保が必要なので、今後、統廃合の道筋を見極めながら、進めていきたいと考えています。

「世界遺産」

問 「長崎の教会群」の世界遺産登録推進については、パチカン市国も応援すると言っているが、登録後、どうするつもりか。登録されると周りの地域は何も触れなくなり、市民が苦勞する。加津佐の前浜に施設をつくるより原城の入り口に駐車場や資料館、道の駅をつくるべき。また、今年できた有馬キリシタン遺産記念館はバスが通らないし、ほとんど人が行かない。

答 登録に伴う南有馬周辺への

島原半島3市のどこかに狩猟肉を扱う民間業者が進出希望していると聞いています。進出すると、3市で協力して肉量を確保していくように進めていきます。

「空き家対策」

問 山手の地域は過疎化が進んでおり、以前あった小売店が無くなってきている。この大きな原因は大型店舗ができたせいだと思うが、小売店は老人のコミユニケーションの場になるし、空き家対策も含めて生き残り対策をしてほしい。

答 大きな国道が通ったため、旧道の良さが無くなってきています。旧商店街の復活を考えなければなりません。幸い、世界遺産登録が進んでおり、その中で、観光客がぶらぶら歩く仕組みをつくらうと思っています。大型施設やコンビニは便利だが、町の情緒を壊します。ゆっくりする(ゆっくりりまちなみを歩いてまわる運動)など、特効薬はないが、住民と協力して商店街の復活について考えていきたいです。

「教育」

問 全国学力テストの市の結果が良くない。今後、どうしてい

くつもりか。

答 学力テストの結果については、前年度から比べると本年度は改善の方向です。長崎新聞によると、雲仙市と南島原市を比べると、中学校の成績は南島原市の方が良いと書いてありました。学校での根幹は学力向上であり、国語、算数だけではなく、生きる力、応用性の高い力を養成したいと考えています。長崎新聞によれば、本市では地域の行事に参加する子どもが多く、特に図書館の活用率が高いとのこと。今後も学力向上のためにICTだけでなく、先生の教育力アップのため講座や、バランスある社会体育についても検討し、子どもが健やかに成長するための仕掛けに取り組んでいきたいと考えています。



影響について、市民の皆さんに悪い影響がでないようにすることが行政の責務だと思っています。原城の入口に何か施設をとという提案については、加津佐から深江の間が南有馬なので、十分に検討します。今後は観光客が街中をウオーキングすることを、ベースに考えたいと思っています。商店街が寂れているので、商店街に人を引き込む方を考えています。キリシタン遺産記念館については、想定より利用者が多いです。来月パチカン市国のユネスコ大使も訪問される予定で、今後、色んなところから注目される市になっていくと思っています。



そのほかにも、さまざまな意見や提案がありました。

- 税金
- 市政
- 市政懇談会
- 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特別給付金
- 公立幼稚園・保育園
- 施設整備
- 福祉サービス

詳細は、市のホームページに掲載していますので、そちらもご覧ください。